

今年はシェイクスピアの没後 400 年になります。

難しいと思われがちなシェイクスピアですが、そこには人生を生き抜くためのヒントや知恵がたくさん隠されています。この公開講座では、シェイクスピア俳優の彩乃木崇之氏に『ヴェニスの商人』の一部を演じてもらい、その後早稲田大学文学学術院・冬木教授とともにシェイクスピアがなぜ現代も人気で、心をとらえるのかを語り合ってゆきます。

彩乃木崇之 | あやのぎ・たかゆき

文学座を経て、東京グローブ座の舞台にも多数出演するシェイクスピア俳優。現在はアカデミック・シェイクスピア・カンパニー(ASC)の代表を務めるとともに、文化庁事業に参加し子どもたちへの演劇教育に精力的に取り組む。



冬木ひろみ | ふゆき・ひろみ

早稲田大学文学学術院・英文学コース教員。シェイクスピア研究を専門とする。テキストと舞台をつなげることをモットーに、シェイクスピアの深く広大な世界を紹介している。

2016 年 10 月 17 日 月

13:00 ~ 14:30 (開場 12:30)

会場 | 戸山キャンパス 36 号館 681 教室

人生で大切なことは
シェイクスピア
から学んだ
『ヴェニスの商人』ミニパフォーマンスとトーク

| 入場無料 | 予約不要 |



アクセス | 地下鉄: 東京メトロ東西線 早稲田駅から徒歩 8 分
都バス: 高田馬場駅発 早大正門行 馬場下町停留所から徒歩 5 分

問い合わせ先 | 文学学術院・冬木ひろみ fuyuki@waseda.jp

主催: 文学学術院、文化企画課、文化推進学生アドバイザー

早稲田文化
芸術週間